

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)荒木複合ビル新築工事	階数	地上7F
建設地	広島県広島市西区庚午北1丁目56-5	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	151人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920時間/年(想定値)
建物用途	事務所、学校、病院、	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2023年3月9日
敷地面積	674㎡	作成者	南野好司
建築面積	451㎡	確認日	2023年3月9日
延床面積	2,445㎡	確認者	宇垣俊孝



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 89% ③上記+②以外の 89% ④上記+ 89%</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能 5 Q1 室内環境 4 Q3 室外環境(敷地内) 3 LR1 エネルギー 2 LR2 資源・マテリアル 1 LR3 敷地外環境 1</p>

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
Q 環境品質 Qのスコア = 2.9		
Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9 	Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.9 	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.9
LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1		
LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.2 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 2.9		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.2 設計の計画上特段に配慮した事項 建物外皮の熱負荷抑制を高め(BPIm=0.70)、熱取得・熱損失の低減、冷暖房の使用エネルギー量の削減に配慮した / 給排水設備では節水型器具を採用し、水資源保護を図ることで、資源・マテリアルの消費の低減に配慮した / 建物のエネルギー消費を抑えることで運用段階のCO ₂ 排出の低減に配慮した	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 2.0 設計の計画上特段に配慮した事項 /	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.0 設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される